



神興東 長井SC



じんとうサロンを開催しました！

7月24日(土)に神興東地域郷づくり交流センターにて「じんとうサロン」を開催しました。今回は、子どもとの交流を目的に、バルーンアート体験や水消火器体験、ヨーヨー釣り、七夕飾りづくりなどの活動を行い、36名が参加しました。コロナ禍で困難なことも多々ありますし、子どもから大人までみんながふらっと寄ってくつろげる居場所になっていくためには、たくさんの課題があります。今後も実行委員で協力して取り組んでいきます。

自主防災の取り組みが始まりました！

若木台3区では自主防災組織を設立しました。普段からの見守り・声掛けをとおして隣近所の繋がりをつくり、これを災害時の要支援者の避難支援や普段からの地域福祉活動の推進に活かそうという取り組みです。



自主防災組織とは

大規模な災害が発生した際は、公的機関だけでは早期に実効性のある対策をとることが難しいため、自分自身で災害に備えておくとともに、普段から顔を合わせている地域や近隣の人々が集まって、互いに協力し合いながら、防災活動に組織的に取り組むことが必要です。自主防災組織は、住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと自主的に結成する組織で、平時の研修会や災害危険箇所の把握をとおして防災意識の向上を図るほか、災害時には、情報の収集・伝達、住民(特に災害時要支援者)の避難誘導などの活動を行います。

小地域福祉会の活動が各地域で行われています

コロナ禍で家に閉じこもりがちな日々が続く、特に高齢者の体力低下等の健康面が心配されています。各地域で感染予防対策と閉じこもり対策の狭間で頭を悩ませながら、それぞれ工夫して活動されています。緑町でピアノの音楽講座や健康体操、昭和町で「わら細工」での多世代交流にむけての準備が行われました。



福間 廣渡SC

生活支援コーディネーター(SC)は、地域の「あること(社会資源)」と「あったらいいな(地域ニーズ)」を見つけ、つなぎ合わせたり足りないものを新たに創るための支援を行い、地域における支え合いの体制づくりを進めていく役割を担っています。